

# 障害者福祉とソーシャルワーク

## —障害福祉サービスの今後のあり方を考える—

日時

2023年 5月27日(土) 13:30~16:00

(13:00開場)

参加費無料  
ZOOM配信有

会場

埼玉会館 4階 4B会議室 さいたま市浦和区高砂3-1-4

プログラム

開会あいさつ 岩崎 俊雄(日本社会事業大学同窓会会長、社会福祉法人すぎのこ会会長)

セミナー

障害者権利条約・総括所見が問いかける障害者福祉の改革

13:40~14:30

佐藤 久夫(日本社会事業大学名誉教授、  
日本障害者協議会理事/政策副委員長)

障害者福祉の未来とソーシャルワーク(ソーシャルワーカーとして大切にしたいこと)

14:30~15:20

曾根 直樹(日本社会事業大学専門職大学院准教授)

実践報告

福祉の仕事・魅力について

15:20~15:50

久木元 駿(社会福祉法人常盤会 関東事務室長)

社大  
ガイダンス

有村 大士(日本社会事業大学社会福祉学部准教授 福祉援助学科長、社会事業研究所副所長)

講師等のプロフィール



佐藤久夫(さとうひさお)氏  
日本社会事業大学名誉教授、  
日本障害者協議会理事/政策副委員長。専攻は障害者福祉論、障害者政策論。  
2010年から内閣府の障がい者制度改革推進会議委員、同推進会議総合福祉部会長として障害者基本法の抜本改正、総合支援法、差別禁止法等の制定に関わる。著書に「共生社会を切り開くー障害者福祉改革の羅針盤」(2015年有斐閣)などがある。



久木元駿(くきもとしゅん)氏  
鹿児島県、東京都、埼玉県で障害者支援サービス、保育サービスを推進する社会福祉法人常盤会の関東事務室室長。2017年日本社会事業大学福祉計画学科卒業。社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会清瀬育成園ひだまりの里きよせを経て現職。

曾根直樹(そねなおき)氏  
日本社会事業大学専門職大学院准教授。障害者福祉、障害者虐待防止、差別解消、成年後見制度、意思決定支援、共生社会の実現等を研究テーマとしている。障害児者の入所施設、通園施設、グループホーム、相談支援事業等の現場職員、管理職を経験した後、2012年厚生労働省障害福祉課専門官を経て現職。



主催 日本社会事業大学同窓会

後援 日本社会事業大学

共催 日本社会事業大学同窓会埼玉県支部



申込方法  
裏面参照



## 目的

障害の重度化や高齢化や地域移行者数の減少が課題となっている。また、放課後等デイサービスやグループホーム事業所の急激な増加に伴う質の確保と、障害者虐待の防止に向けた取り組み強化など、障害者福祉を巡る多くの問題が指摘されている。その中で、2022年(令和4年)6月13日に厚生労働省の社会保障審議会(障害者部会)は「障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しについて報告書」をとりまとめた。報告書では、見直しの基本的な考え方として、障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり、社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細かな対応、持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現の3つの柱を示し、当事者中心に考え、障害者本人の願いをできる限り実現していけるよう、意思決定の支援に配慮しながら支援の充実を図っていくべきであるとした。さらに、報告書に基づいた障害者総合支援法改正法案が12月の臨時国会で可決成立した。

本セミナーでは、こうした昨今の障害者福祉に関する動向を踏まえ、研究者の報告や実践報告などを通じて、「障害福祉サービスのあり方や今後取り組むべき方向性」をテーマに議論を深める。

## アクセス



電車をご利用の場合

JR浦和駅(西口)下車徒歩 6分

JR上野駅から約 20分

JR大宮駅から約 8分

JR新宿駅から約 26分



## 申込方法

次の URL にアクセスし、申し込みフォームからお申し込みください。

<https://fs220.xbit.jp/b646/form2/>



スマートフォンで QR コードを読み取って  
申し込みができます。

会場とオンラインのハイブリット開催！

定員：会場参加 30名

Zoom参加 50名

日本社会事業大学同窓会

検索

2月15日~5月15日 申込受付期間

Welcome!

※先着順となります。定員になり次第、  
受付を締め切らせていただきます。

※オンラインの方へは、開催 1 週間前  
を目途に、(Zoom ミーティングルーム  
の)ID とパスコードを受付登録時のメ  
ールアドレスにお送りする予定です。

お問合せ

日本社会事業大学同窓会

〒204-8555 東京都清瀬市竹丘 3-1-30 Email: kouyu@jcs.ac.jp